



体系的な教材

公文式の学習は、公文式の教材を順番に、復習の基準である標準完成時間にてらしあわせながら進めていきます。「もう一度反復練習をするのか、先に進むのか」のどちらかを、子どもの状態をみながら判断していくのが指導者の大きな役割です。公文式の教材は、体系的に構成されており、次のような特長があります。

① **スモールステップでらく** 公文式の教材のスモールステップというのは、ただ単に、やさしい段階から順に問題をならべているだけではありません。学習する子どもが、らくに長続きし効率よく知らず知らずのうちに高いところへ進んでいけるように、きめ細かく問題が構成されています。1枚1枚の教材は、少しずつ復習と予習をしながら先に進んでいくようになっています。導入部にあたる教材をのぞき、1枚の教材には、これまでにでてきたような問題がいくつかあり、復習をするようになっています。また、新しい問題もいくつかあり、これから先の予習をするようになっています。公文式の復習は単に同じ教材の繰り返し学習だけではありません。子どもはたとえある教材の学習回数が1回だけで、復習なしで進んでいったとしても、1枚の表と裏の段階、1枚ずつの段階、10枚ずつの段階、さらには200枚単位でのなかで復習がなされていくように、作られています。また、1枚あたりの完成時間もさほど長いものとしていません。子どもの集中力や作業能力を考えて、その段階の力で一気にしあげられる問題数にしているからです。

② **身につけたことを忘れない** 教材は体系的にできているため、一つの技術を身につけたら、それを利用し発展させて次のより高い段階に進んでいくようになっています。そのため、おぼえた技術をいつも使うので、忘れないどころか、だんだんと自然に頭のなかで整理されて、いつでも応用できる準備が整います。学校の教科書のように、次から次へと内容がかわっていけば、やっている時はおぼえていても、そのうち忘れてしまいがちです。そのため、学校でいま習っているかけ算はできても、前に習った時にはどうやらできたひき算が、できなくなっている子どもなども見受けられます。

8月の教室日

日	月	火	水	木	金	土
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11日 山の日

9月の教室日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

18日 敬老の日 23日 秋分の日

公文式くもん牛久教室 火曜・金曜3時~8時 前田

電話 029-871-8441

携帯 090-8502-4561

メール kumonushiku@nifty.com

面談随時！ご相談は教室日以外でもお気軽にどうぞ。

③ **どんどんできるようになるので楽しい** 身につけたことを使って少しずつ手ぎわよくなっていくので、「いま、習っていることは先でどう応用するのか」とか「もっと先になるとどうなっていくのかな」と考えるゆとりができ、先への楽しみと関心がもてるようになります。また、練習するたびに手ぎわがよくなっていくのが子どもにもはっきりと感じられます。

④ **いつでもどこでもできる** 自習形式なので、教材さえあれば、他に参考書などなくても、時と場所を選ばずに学習することができます。そのため、子どもの気がむいた時にわずかの時間もむだにせず、すぐ学習できます。このことは、一見単純な何でもないようなことにみえますが、これが、子どもが長続きしやすい大きな理由の一つです。

⑤ **年齢に関係なくできる** 体系的な基礎学力は、頭のよさだけでは身につけることができません。だれもが順序をおって、練習をつみ重ねていかなば身につけません。また、公文式は学力別の学習なので、できるだけ早い年齢からやったほうが吸収も速くらくに身につけることができます。早くから身につければ、それだけ早く応用することもできるようになります。体系的な学問は、社会的な体験などをあまり必要としないので、年齢と関係なくどんどん先に進んでいけるので、子どもの能力開発には最適です。

⑥ **応用範囲が広い** 子どもにとっては、生活そのものがすべて学習です。基礎的な数や文字の世界を知っていればいほど、生活の中の体験を通して、まわりの社会から学べる範囲が広がっていきます。特に大切なのは、感覚や情緒の育ち方と、知能の育ち方の関係が深いということです。この時期に身につけていく感覚は、子どもが知っている、数やことばや文字の量と大きな関係があるのです。

⑦ **頭がよくなる** 体系的な教材は、子どもの知能を効率よく高めていくのに非常に優れた道具です。単に知識がふえるだけでなく、子どもの手ぎわがよくなり頭のなかきちんと整理され、物事のしくみを考えていく力がつきます。

⑧ **できる、できないがはっきりする** 公文式の教材であれば、どこまでできて、どこからができないのか、が、教材の番号ではっきりとわかります。そのため、自分の弱いところを学習することによって、子どもは効率よく学力をつけることができます。しかも、個人別に進んでいきますので、あせることなく自分のペースで学習の見通しや目標をたて取り組むことができます。（「公文式教育の理念」より）

連絡事項

① 教室の休み 9月29日（金）

② ~残りの夏休みを充実させよう！~

盆休み期間中の宿題提出、ありがとうございました。

宿題の採点や、英語の音読などスタッフ一同嬉しい悲鳴です。

残り10日間、まだまだできる事は多いです。

あきらめずに挑戦していきましょう！

・英検を受験される方は過去問や問題集をくもんの学習後に取り組みられています。